

神奈川県	7/31 (Smart Amp法)	8/18 (Smart Amp法)	9/1 (Smart Amp法) (各日1日2回) これまでに53名					「自施設でのOJTが不可能」申請者に鼻腔・咽頭からの採取ならびにPPE脱着の研修をこれまでに2回のOJTを実施	
	8/20 (RT-PCR法)	8/25 (RT-PCR法)	8/27 (RT-PCR法)各回5名計15名						
	8/26 (LAMP法)	これまでに計5回受講者22名							
富山県	1施設2名参加原則、全6回合計23名 10/16 (第1回) 10/17 (第2回) 同研修内容	10/23午前 (第3回) 同研修内容 10/23午後 (第4回) 同研修内容	10/24 (第5回) 同研修内容	11/14 (第6回) 同研修内容				11/28 18名 ≪研修内容≫ ①新型コロナウイルスの基礎知識 ②PPEの重要性についての基礎知識③ PPE着脱実習 ④検体採取時の基礎知識 ⑤検体採取実習 ⑥質疑応答	【研修内容】 講義①核酸抽出についての基礎知識 (10分) ②核酸抽出における注意事項 (10分) 実技①RNA抽出、RT-PCR実習 (150分) ②質疑応答
石川県									
岐阜県	9/7 三密を避けるため受講者を絞り、 オンライン基礎研修修了者55名のうち 5名参加	9/8 オンライン基礎研修修了 者55名のうち 5名参加	9/14・15・28・29 計4回同様の研 修会を予定している						≪研修内容≫ 病原体検出マニュアル2019-nCoVVer.2.9.1に従って ・PPE着脱方法・検体採取と保存・材料、機器、器具及び試薬、操 作上の注意・RNAの抽出・TaqManプローブを用いたリアルタイム RT-PCR法による遺伝子検査・検査結果の判定・精度管理・試薬調 製
(機器新設コース)	10/25 11:45-15:30 9名 ①講義「核酸増幅法における注意点」 ②LAMP法実習 抽出・測定の説明 ③他検査法の紹介							11/29 8名 2部制 (4名×2班に分けた) ≪研修内容≫ (自施設で実技指導を受けられな い方のみ) 講義：諸注意事項の説明 実技：①正しいPPE着脱実技 ②検体採取の模擬研修 ビデオ講習：新型コロナウイルス の基礎知識と検体採取諸注意の復 習	
静岡県 (行政支援コース)	10/25 10:00-16:20 12名 ①講義「咽頭拭い検体採取からRNA抽出に ついて」 ②Real-time PCRへのアプライ及び実習 ③コロナPCR検査の説明、機器・器具取り 扱いについての講義(座学) ④唾液検査処理からReal-time PCRへのア プライ及び実習 ⑤Real-time PCRの結果解釈講義(座学)								本研修会は翌10月26日の静岡新聞朝刊に掲載されました。
愛知県	11/15 23名 ①講演「県内の感染状況と行政の取り組 み」愛知県保健医療局～大参事徳氏より ②実技 PPE・N95マスク着脱方法、鼻腔・ 咽頭からの検体採取、LAMP法、RT-PCR法 について核酸抽出及び核酸増幅の手順を体 験							10/11 (会員2名非会員3名) 講 義、参加者間での実技・PPE着脱 講習会実施	11/15PCR研修会の様子が翌11/16「中日新聞(三河版)」に掲載 メディアカルテストジャーナル12月中旬掲載予定
三重県	11/15 14名(午前7名/午後7名) 講義「COVID-19の遺伝子検査の基礎」 実技「RT-PCR実習 試薬調製・核酸抽出・ 増幅行程・結果判定の見方等を体験」 情報交換							10/18 10名 ①スライド使用した基礎講座 ②PPE着脱とシミュレーターでの実技 ③参加者同士での実技	11/15 PCR研修会の様子が翌日11/16「中日新聞」「伊勢新聞」に掲載 【研修内容】 ①オリエンテーション ②COVID-19に関する遺伝子検査の基礎について(40分) ③PPEの正しい着脱方法 ④検体採取と保存方法 ⑤RT-PCR実習 ⑥各メーカーの試薬・機器の概要説明
福井県									
滋賀県	8/1 滋賀県との共催 講師、実務委員含め計49名 情報共有をかねた講演 「核施設のPCR検査体制現状」「意見 交換会」	8/22 PCR(LAMP法)13名 PPE着脱実践、検体は陽性コ ントロール、陰性コントロ ールを用いた。	8/29 行政支援コース 12名 ①喀痰処理方法・RNA抽出方法 ②分子疫学的手法・PCR実技 ③リアルタイムPCRのポイント リアルタイムPCRのハンドブックに ついて					8/22 検体採取15名 ・N95マスクのフィットテスト ・PPE着脱方法の説明 ・検体採取の実技 ・有熱外来の見学	
京都府	6/14 (基礎編)と題して21施設から50 名が参加	6/29,7/3,7/8 (実技編) 基礎編の受講者、各日定員 10名						6/14 (基礎編)と題して21施設 から50名が参加	6/29,7/3,7/8 (実技編) 基礎編の受講者、各日定員10名
大阪府	11/7 大阪府との共催(原則1施設1名) (RT-PCR検査法) 実技研修コース 15名 オブザーバーコース16名	第2回 11/21 同様研修会 実技研修コース15名 オブザーバーコース14名 第3回 11/23 同様研修会 実技研修コース9名(1名欠席)	第4回 11/28 同様研修会 実技研修コース 11名(3名欠席) 第5回 11/29 同様研修会 実技研修コース 7名	第6回 12/12 実技研修コース15名 「核酸増幅検査(LAMP法)実技研修」 ≪研修内容≫ ①講義：PCRとの違いを示し、LAMP法の 基本原理 ②実技研修(RNA抽出、反応試薬調整、 LAMP法)を行った。					【研修内容】 講義①感染症対策について(30分)②RT-PCRの原理について(40分) 実技研修①スライドプレゼンにて検査の流れ②メーカーから使用する機器の 特徴を(試薬・機器)説明③オブザーバーは見学してポイントを確認。実地 研修コース参加者は3名1組で実技操作。(120分) ※その後様々な質問、回答、解説を交え、参加者の疑問の解消につながった と思われる。第3回目以降はオブザーバー参加者無し ≪研修内容≫ ・核酸抽出について講義(20分)・核酸抽出の実習(50分) ・RT-PCRについて講義(20分)・RT-PCR実習(100分)
兵庫県	9/6 兵庫県との共催 Web研修修了者80名中 午前12名午後12名 計24名	今後も同様研修会を計画中							

奈良県								
和歌山県								
鳥取県								
島根県								
岡山県								
広島県								
山口県	9/5 123名(他職種含め) ①県内における検査・稼働状況体制の現状説明 ②PPE脱着、シュミレータ使用のうえ検体採取手技指導 ③検体輸送の基礎講義 ④主観上の注意点や工夫について講演	10/31 第1回と同様の内容で開催予定						
徳島県	10/10 徳島県との共催 基礎研修修了者/自施設においてPCR検査の立ち上げに従事する会員28名 ・県内の検査実績医療提供体制についての報告・意見交換 ・PPE着脱・検査環境の消毒方法							
香川県								
愛媛県								
高知県								
福岡県								
佐賀県								
長崎県	9/12 希望者23名の中から10名 ・PPE着脱方法・検体の取扱い ・検体処理、PNA抽出・試薬調製・TaqManプロンプをもちいたリアルタイムPCR法による遺伝子検査							PCRの合間に当会の佐々木大介遺伝子研究班班長より、各検査機器の特徴や利点、PCRとLamp法のそれぞれのメリット・デメリット等、詳細な内容の講義もしていただきました。
熊本県								
大分県								
宮崎県								
鹿児島県	9/13 鹿児島県との共催WEB研修終了者40名中、27名に対し最新機器の原理と機種紹介、PPE着脱講習				9/13 鹿児島県との共催 鼻腔については“痛くない手技”唾液採取については採取上の注意事項の確認			
沖縄県	7/19 9名の参加者→修了証発行	日付不明 12名	9/27 11名 各自採取した唾液を検体として、検体処理、核酸抽出、PCR反応までの一連操作の研修					